

粉石けんを使って 洗濯しましょう

粉石けんを有効に使うポイントは、**水(またはお湯)に充分溶かす**事です。石けんが溶け残っている状態では、洗浄力が上がらないばかりか、黄ばみや洗濯槽のカビの原因となり、その長所を引き出すことができません。お風呂の残り湯を使うなど工夫すると溶けやすくなります。そしてもう一つのポイントは**洗浄中の泡立ち**です。白く濁っただけの石けん液では本来の洗浄力を発揮できません。**「よく溶かし、泡立てて使う」**そうすれば粉石けんのすばらしさを再発見できるでしょう。



全自動洗濯機をお使いの場合

- ①最低水位まで水またはお湯をはり、必要量の粉石けんを入れ、3分ほど「洗う」コースで回します。
 - ②充分泡立ってきたら洗濯物を入れ、「標準」コースまたは適当なサイクルに設定しスタートします。(洗っている最中に泡が消えるようでしたら、あじさいの花程度の泡が持続するように粉石けんを追加してください)
 - ③洗濯が終わったら、早めに干して充分乾かしましょう。
- 粉石けんで洗えばふっくら仕上がりが、柔軟材はいりません。

洗濯槽の掃除

ロープ酸素系漂白剤をご利用ください。

「洗濯物を干していたら、白いものや黒いものが付いていた」という経験をされた方もいらっしゃると思います。これは洗濯槽の裏側に残った石けんカスやカビがはがれ出てきたものです。(カビについては合成洗剤も同様です)日頃、使わない時には洗濯機のふたを開けておいたり、粉石けんを充分溶かして使うといった事に気をつけていればある程度防げますが、湿気の多い場所や梅雨の時期などにはカビが出やすくなりますので、定期的な洗濯槽の掃除をお勧めします。

絹・毛糸洗い

オリブ浴用石けんをご利用ください。

- ①30℃位のぬるま湯にスポンジ等を使って石けんを溶かし、手早く押し洗います。
- ②絞る時は脱水機能を使うと便利です。(30秒程度)
- ③「ぬるま湯ですすいで脱水」を2〜3回繰り返します。
- ④最後に食酢かクエン酸を少量入れたすすぎ湯で石けん分をとります。
- ⑤形をととのえて陰干します。スチームアイロンを軽くかけるときれいに仕上がります。

<7kgタイプの全自動洗濯機の場合>

- ①洗濯機に酸素系漂白剤を600g〜800g入れ、40〜50℃の熱めのお湯を最高水位まで注ぎます。
(洗濯機の取扱説明書で耐熱温度をご確認ください)
 - ②「洗う」コースで10分ほど回した後、ふたをして一晩放置します。
 - ③翌日、ごみ取りネット等を利用して充分に「すすぎ・脱水」をします。
(すすぎの注水は水で充分です。)
- 掃除をした後、多少黒いカビが残る場合もありますが、徐々に無くなります。

食器・調理器具洗い

オリブキッチンソープや**ロープ固形石けん**、**ロープ粉石けん**を使うと油污れもよく落ちます。油污れのひどい食器や調理器具は紙か布でふき取っておくと楽です。

- ①オリブキッチンソープをスポンジやフキンにつけてよく泡たて、食器などを洗います。ロープ粉石けんはお湯で溶かして使います。
- ②洗った食器は洗い桶にいれずに積み重ねておきます。(石けんの付いている食器を水の入った洗い桶につけ置きすると、油よごれが再付着する原因になります)
- ③流水ですすぎます。スポンジかフキンを使うとすべりにくく、すすぎが楽にできます。

オリブキッチンソープは研磨効果があるため、樹脂や漆の食器は傷が付いて光沢が失われる可能性があります。このような食器などにはロープ固形石けん、ロープ粉石けんをご利用ください。

(アルミ、銀製品を石けん液に長時間付け置きすると変色する可能性がありますのでご注意ください)



台所・水回り

換気扇・浴室など

ロープ粉石けんをお湯で溶かして多目的にご利用ください。流し台や浴室のタイル、換気扇などこびりついた汚れには**ローブクレンザー**がおすすめです。

オリブシリーズについて (オリブシリーズは香料は使用していませんので、小さく使いにくくなった場合はネットに入れて、食器洗い用などにお使いください。)

オリブ 浴用石けん 精製された天然油脂を主原料としています。ゆっくり時間をかけて焚き上げ、枠に流し込んで自然に固まるのを待ちます。石けんが固まったら枠をはずし、ピアノ線で製品サイズに切断。約2週間陰干しすると、無駄溶けしない粹練り石けんの出来上がりです。みかんネットなどに入れておくと泡立ちもよく最後まで使えます。

オリブ 黒砂糖石けん 純石けん黒砂糖を練りこんだものです。黒砂糖は昔、お肌の手入れに使われていました。その保湿作用によってしっとり洗いあがります。

オリブローヤル化粧石けん 純石けんにグリセリンとスクロース(シロップ)を加えてつくられた、やさしい泡立ちの低刺激性の石けんです。溶けが早いので使いになった後は水をよく切ってください。

ORIBU果樹亜瑠(カジュアル)シリーズについて

このシリーズにはピワ葉エキスと香料が配合されています。ピワ葉エキスは昔から皮膚疾患に効用があるといわれており、アルコール抽出したものを使用しています。香料は月下香、くちなし、ジャスミン、イランイラン等の花の香りを中心にしたフレグランスオイル。ほのかでやさしい香りです。

暁石鹸株式会社

〒510-0951 三重県四日市市小古曽東2-1-32
TEL 0593-47-1647 FAX 0593-47-0043
E-mail akatsuki@ak-sekken.co.jp

京中貿易株式会社

〒604-8381
京都市中京区西ノ京職司町67-53
TEL (075) 811-0545 FAX (075) 811-0544